

## 令和6年度公衆衛生事業功労者表彰受賞者一覧

### 知事表彰受賞者

(個人)

(敬称省略・五十音順)

氏名	年齢	職種	功績内容
あだち とおる 足立 徹	54	臨床検査技師	平成28年6月から現在まで滋賀県臨床検査技師会の理事(事務局長・常務理事・副会長)として、コロナ禍の中にあって会員の学術向上や精度管理事業活動に尽力し、また、当会や滋賀県自治体主催の検査と健康に関する事業に積極的に参画し、県民の健康保持増進、予防医療などを啓発し、地域保健や地域医療の発展に貢献している。 さらに、関係機関・他団体との連携のもとに地域医療・公衆衛生向上に貢献すべく尽力もしている。
かわせ えいし 川瀬 英嗣	65	歯科医師	昭和62年3月から西川歯科医院勤務以来、今日まで歯科医業に専念し、地域歯科医療の発展及び公衆衛生事業の推進に努めた。 この間、滋賀県歯科医師会理事、監事、同湖北支部会長、副会長、専務理事等多くの要職に就き、公衆衛生事業の推進に尽力するとともに、県民の健康な歯の保持増進及び歯科保健水準の向上並びに口腔衛生思想の普及啓発に貢献した。
ふるやま ただひろ 古山 忠宏	60	診療放射線技師	診療放射線技師として38年の永きに亘り、画像診断・がん治療・成人病予防に関わる放射線画像検査、放射線治療などの診療放射線業務に従事し、がんの早期発見・治療並びに成人病予防に寄与し、地域住民の健康と保健衛生の向上に貢献してきた。 また、多年にわたり、滋賀県診療放射線技師会(現名称)理事、常務理事、副会長、会長として、日本診療放射線技師会教育委員として、診療放射線技師の資質向上、診療放射線技術や保健衛生の向上に大きく寄与するとともに、生涯教育に対しても注力し、後進の育成に尽力し多大な貢献をした。
ほりで なおき 堀出 直樹	63	医師	永年にわたり病院勤務医また開業医として、地域住民の疾病予防と健康管理に努めるとともに、高齢化社会における在宅医療の推進に尽力した。 地域の医療資源を有効活用した医療と介護の連携体制づくりに貢献し、保健、医療、福祉の充実に献身的な努力を続けてきた。
まえだ たけのぶ 前田 剛伸	52	柔道整復師	柔道整復師として28年にわたり、柔道整復師の施術治療を基本に機能回復訓練指導も含め、地域住民の健康保持増進と疾病予防、健康寿命の延伸に尽力し続けている。 また、平成24年5月から現在まで滋賀県柔道整復師会の理事を12年にわたり務め、厚生部長、柔道部長を歴任し、公益事業の根幹である厚生部の救護・トレーナー活動の地域定着の実績を作り上げた。 本会が毎年主催する知事杯争奪滋賀県小学生柔道大会において、現在は大会委員長として、小学生の貴重な全国大会を無事に参加できるよう対策に努め、青少年の健全な育成に尽力している。

※年齢はR7.1.16現在

(団体)

なし